

令和3年度 中小企業振興条例関連施策の実施状況 (概要版)

令和4年9月
秋田県産業労働部



秋田県中小企業応援キャラクター
「がんばっけさん」

1 秋田県中小企業振興条例の概要	• • • • •	3
2 あきたの企業元気づくり指針の概要	• • • • •	4
3 条例等の普及・啓発（R3）	• • • • •	5
4 主な条例関連施策の実施状況（R3）		
(1) 経営基盤の強化	• • • • •	6
(2) 新たな市場の開拓等	• • • • •	7
(3) 企業競争力の強化	• • • • •	8
(4) 新たな事業の創出	• • • • •	9
(5) 地域の特性に応じた事業活動の促進	• • • • •	10
(6) 人材の育成及び確保	• • • • •	11
5 支援事業を活用した企業の実施事例	• • • • •	12

1 秋田県中小企業振興条例（平成26年4月1日施行）の概要

条例の基本理念

中小企業の役割と重要性の認識

県内企業の99.9%を占める中小企業は、本県の経済や雇用を支えるほか、地域社会の担い手としても不可欠の存在であることを認識。

中小企業の自主的な取組をオール秋田で支援

- 中小企業者は自主的に経営の改善・向上に努める。
- 中小企業の意欲的で創造的な取組を県全体で支えていく。

本県経済の持
続的発展と県
民生活の向上

条例に基づく 6つの基本的施策

【基本的施策2】

☆新たな市場の開拓等

- 国内外における販路の開拓・取引の拡大への支援
- 県産品の県内利用の拡大促進と受注機会の拡大
- 交流の拡大による事業展開への支援

【基本的施策3】

☆企業競争力の強化

- 生産性の向上支援
- 技術力の強化、製品・商品の高付加価値化への支援
- 設備投資の促進
- 企業間の連携の促進
- 産学官連携の強化

(中小企業全体にかかる共通施策)

【基本的施策1】

☆経営基盤の強化

- 相談機能の充実
- 資金供給の円滑化
- 事業承継の円滑化

【基本的施策4】

☆新たな事業の創出

- 事業の多角化・事業の転換への支援
- 創業の促進

【基本的施策6】

☆人材の育成及び確保

- 学校教育における職業及び勤労に関する教育の充実
- 職業能力の開発・向上への支援
- 雇用に関する情報提供
- 雇用環境の整備の促進
- 女性と高齢者の能力の活用の促進

【基本的施策5】

☆地域の特性に応じた事業活動の促進

- 地域資源を活用した商品の開発支援
- 技術の継承への支援
- 商店街の活性化支援
- 農商工連携等の促進

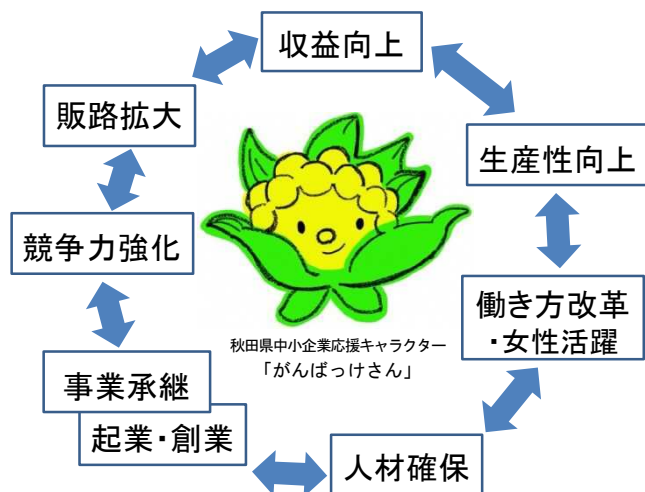
中小企業の自立・創造に
向けた取組を徹底支援

2 あきたの企業元気づくり指針の概要

「小規模企業振興基本法(平成26年法律第94号)」の制定等を受け、第2期となる指針は、「**中小企業・小規模企業者の元気をつくる秋田県の指針**」(略称:あきたの企業元気づくり指針)と題し、県内企業の約9割を占める「小規模企業者」への対応等を強化

＜第2期指針の実施期間＞平成30年度～令和3年度
 ※「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」と一体的に推進

挑戦の好循環で「あきたの企業」の元気をつくる



令和3年度6月補正予算における主な施策

(継)小規模企業者体質強化支援事業	133,629千円
(継)ICT人材確保・育成事業	18,400千円
(継)IoT導入実践事業	1,874千円
(継)あきた起業促進事業等	70,111千円
(拡)人材確保・定着推進事業	48,995千円

特に重視する視点

小規模企業者の
振興

働き方改革
・女性活躍

第4次産業革命

重点的に取り組む主なポイント

- ＜基本的施策1 経営基盤の強化＞
 - 地域の現場との「接点」を太くして耳を傾ける伴走型の支援
 - 事業承継の意識醸成と後継者の育成・マッチング ほか
- ＜基本的施策2 新たな市場の開拓等＞
 - 小規模企業者に向けた販路開拓等の支援の強化
 - IoT、ビッグデータ等の先進技術を活用した県外・海外への商品・サービス提供など新たなビジネス創出の支援 ほか
- ＜基本的施策3 企業競争力の強化＞
 - IoT、AI、ロボット技術等の先進技術の利活用促進 ほか
- ＜基本的施策4 新たな事業の創出＞
 - 女性・若者による起業の支援 ほか
- ＜基本的施策5 地域の特性に応じた事業活動の促進＞
 - 「第3期あきた伝統的工芸品等産業振興プラン」に基づく産地の将来を担う人材の育成や海外も見据えた販路開拓 ほか
- ＜基本的施策6 人材の育成及び確保＞
 - 働き方改革推進の取組に対する支援
 - ニーズの高まるICT人材の確保・育成の推進 ほか

3 条例等の普及・啓発

(1)各種媒体の活用や個別訪問によるPR

○県の支援施策を活用して成果を上げている中小企業等の取組を取りまとめた「支援施策活用事例集」を作成し、県ホームページに掲載するなどのPRを実施。

○中小企業者等との地域勉強会を開催し、施策に関する情報提供や意見交換を実施。

【地域勉強会開催3回】

(2)中小企業月間等でのPR

○7月を「秋田県中小企業月間」と定め、ものづくり展示ホールにおいて企画展を開催したほか、中小企業月間以外で2件の関連事業を実施。

【普及・啓発関連イベント参加・来場者数：1,344人】



秋田県中小企業応援キャラクター
「がんぼっけさん」

4 主な条例関連施策の実施状況（その1）



秋田県中小企業応援キャラクター
「がんぼっけさん」

(1) 経営基盤の強化

[専門家派遣]（支援事業名：商工団体組織活動強化事業）

- 中小企業支援機関（商工団体、(公財)あきた企業活性化センター等）と連携した専門家派遣を実施し、中小企業が抱える課題の解決や経営支援等を実施。

【専門家派遣実績：1,273件(R2：1,195件、R1：1,758件)】

※ミラサポ事業・信用保証協会実施分含む。

[技術支援]（支援事業名：技術コネクターハブ強化事業）

- 人や技術・設備を提供し、県内企業間を繋ぐハブの役割を果たすことによって、企業間連携を促進し、新たな企業価値を創出するため、企業訪問等の活動を実施。

【複数(2社以上)の企業が参加した共同研究の累計契約数：11件(R2：5件)】

[事業承継]（支援事業名：事業承継推進サポート事業）

- 秋田商工会議所に事業承継サポート推進員を配置(2人)し、事業承継案件の掘り起こしを行うとともに、事業承継・引継ぎ支援センターと連携した相談対応を実施。
- 後継者不在企業と県外在住後継希望者とのマッチングを促進。
- 経営承継円滑化法に基づき、事業承継税制の納税猶予等認定事務を実施。

【事業承継サポート推進員の相談受付件数：293件
(R2：158件、R1：264件)】

【事業承継税制認定等件数：特例承継計画13件、猶予認定11件
(R2：特例承継計画23件、猶予認定18件)】

4 主な条例関連施策の実施状況（その2）

(2) 新たな市場の開拓等



秋田県中小企業応援キャラクター
「がんばっけさん」

[海外への販路開拓]（支援事業名：県内企業海外展開支援事業）

○海外展開に取り組む県内企業に対し、ノウハウや商談機会の提供、初期投資を軽減するための経済的支援等を実施。

【海外展開支援事業費補助金：採択14件（R2：15件、R1：12件）】

【秋田県貿易促進協会の専門アドバイザーや職員による窓口・巡回相談の実施：232件（R2：99件、R1：341件）】

[県産品の販路開拓]（支援事業名：秋田の食ビジネスチャンス拡大事業）

○民間事業者等との連携により、首都圏を主体に販売チャネルを掘り起こし、県産品の販路を開拓。

【県産食材マッチング商談会：出展者55社、成約25件（R2：60社、135件）】

[小規模企業者の販路開拓]（支援事業名：小規模企業者体質強化支援事業）

○経営力向上に意欲のある小規模企業者が、専門家の指導や、商工団体の伴走型支援を受けて行う販路開拓及び生産性向上の取組を支援。

【採択件数：200件、137,401千円（R2：204件、149,652千円）】

4 主な条例関連施策の実施状況（その3）

(3) 企業競争力の強化

【意欲ある中小企業の取組支援】（支援事業名：かがやく未来型中小企業
応援事業）

○生産性向上や競争力強化を図ろうとする中小企業が行う I o T 等新技術の
活用や新商品の開発等の取組を支援する。

【採択件数：21件（R2：15件、R1：18件）】

【成長分野への事業展開支援】（支援事業名：I o T 等導入実践事業、中小
企業・小規模事業者情報化促進事業）

○I o T 導入による生産性の向上、付加価値の向上を図るため、先進的なモデル
システムのトライアル導入を支援。

○県内中小企業・小規模事業者の生産性向上、付加価値向上を図るため、I C
T の導入・活用を促進。

【トライアル導入：2社】

【ワーキンググループ運営会議：3回 計45機関参加】

【各種セミナー、研修会を実施：3回 計47名参加】



秋田県中小企業応援キャラクター
「がんばっけさん」

4 主な条例関連施策の実施状況（その4）

(4)新たな事業の創出



秋田県中小企業応援キャラクター
「がんばっけさん」

【起業の促進】（支援事業名：あきた起業促進事業）

○県内での起業を促進するため、商工団体等と連携し、起業家意識の醸成から起業初期までの各段階を貫いた、切れ目のない支援を実施。

【商工団体が実施する起業スキルの向上を図るセミナーの開催：
9回実施、延べ112人参加】

【初期投資等の支援(起業支援補助金)新規採択：
女性・若者応援枠5件 地域課題解決枠8件】

【新エネルギー関連産業の振興】

（支援事業名：新エネルギー産業創出・育成事業）

○県内における新エネルギー関連産業の拡大のため、県内企業の新エネルギー分野への取組や関連企業の立地を促進する。

【県内発電事業者等育成のためのアドバイザーの派遣：1件】
【風力発電メンテナンス産業等参入支援事業補助金：採択件数 3件
（R2：5件、R1：4件、H30：3件）】

4 主な条例関連施策の実施状況（その5）

(5)地域の特性に応じた事業活動の促進



秋田県中小企業応援キャラクター
「がんぼっけさん」

[商業・サービス業の活性化]

（支援事業名：商業活性化・人材育成支援事業）

- 商店街の活性化を図るため、事業承継や空き店舗の増加等商店街が抱える課題の解決に積極的に取り組む商店街を支援する。

【商店街活性化セミナーの実施：秋田市、横手市、鹿角市、大館市で開催】

[地域資源等を活用した地域産業の振興]

（支援事業名：伝統的工芸品等振興事業）

- 県内伝統的工芸品等産地の活性化を図るため、「第3期あきた伝統的工芸品等産業振興プラン」を踏まえ、地域の実情に応じた振興施策の実施や、販路の拡大に向けた支援等を行う。

【採択件数：7件（R2：11件、R1：12件、H30：14件）】

4 主な条例関連施策の実施状況（その6）

(6)人材の育成及び確保

〔学生等と企業とのマッチング〕（支援事業名：大学生のマッチング機会拡大事業）

○大学生等と県内企業のマッチング機会を拡大するため、オンラインと対面式を組み合わせながら、業界研究会や合同就職説明会・面接会、東北地方の大学キャンパスを会場とする企業説明会を開催。

【合同就職説明会、業界研究セミナー等：延べ1, 859人参加(R2：1, 918人)】

〔女性活躍の推進〕（支援事業名：若年女性の県内定着促進事業）

○若年女性の県内定着を促進するため、県内で働く女性の交流を通じたネットワークづくりを進めながら、秋田で働くことの良さなどの情報を発信する。また、若年女性に魅力ある職場づくりに向けて、経済団体等との連携により企業の取組を支援する。

【意見交換会の開催：3回】

【「女性活躍・両立支援推進員」によるアドバイザー派遣：114件（R2：133件、R1：134件）】

〔働き方改革の推進〕（支援事業名：人材確保・定着推進事業）

○就職が困難な求職者等に対するコンサルティングや就職支援セミナーの開催のほか、就職氷河期世代の非正規雇用から正規雇用への転換を行う企業に対し、奨励金の支給等を実施する。

【ジョブカフェ利用者数：延べ21, 381人、就職者数：2, 195人】

【個別コンサルティング利用者数：延べ3, 735人、就職者数：543人】

【奨励金の支給実績：計18件、21人、2, 000千円】



秋田県中小企業応援キャラクター
「がんばんっけさん」

5 支援事業を活用した企業の取組事例（その1）

(1) 秋田銘醸株式会社（湯沢市） 製造業(食品)

【活用事業：共同研究委託事業】

- 活用のきっかけ** → 清酒製造の副産物としての米ぬかを乳酸発酵によりGABAを付加し高付加価値化したい。
- ポイント** → GABAを主成分としており、「睡眠の質の改善作用」、「ストレスや疲労感の緩和作用」及び「高めの血圧降下作用」という3種類の機能性効果を表示できる。
- 取組の成果** → 爛漫ギャバ粉末を配合した『爛漫GABA』が機能性食品として消費者庁に受理されたことにより、爛漫GABA粉末を活用した機能性食品の開発が可能となった。
- 今後の展開** → 機能性表示食品対応素材としての認知度向上と県内食品事業者の機能性表示食品開発を支援する。



『爛漫ギャバ粉末』



機能性食品『爛漫GABA』

(2) 株式会社坂本バイオ（秋田市） 健康食品・化粧品の原料開発・製造販売業

【活用事業：県内企業輸出促進応援事業】

- 活用のきっかけ** → 国内市場が縮小する中で、海外事業は企業の生き残りのために不可欠と考え挑戦することにした。
- ポイント** → 海外消費者に直接販売できる越境ECサイトに出店したほか、インフルエンサーを起用して商品のPRを行った。また、県が主催するオンライン商談会に参加した。
- 取組の成果** → ECサイトによる販売促進のノウハウを蓄積できたことや今後の出張を伴わない海外事業への展望が開けたこと。
- 今後の展開** → ウィズ・アフターコロナにおける自社商品の販路拡大を図るため、海外展開体制を強化していく。



オンライン商談会の様子

5 支援事業を活用した企業の取組事例（その2）

(3) 株式会社タニタハウジングウェア（大仙市） 製造業

【活用事業：製造業向けIoT導入実践事業】

- 活用のきっかけ → 人による作業のバラツキをIoTで見える化することで、標準作業の遵守意識を向上させたい。
- ポイント → IoTによるデータ利活用とカイゼンを継続するPDCA体制の構築に挑む。
- 取組の成果 → 課題となっていたプレス機の非可動要因の作業をカイゼンすることで、日当たり10分44秒のムダを削減できた。
- 今後の展開 → 当事業では、プレス機を対象として改善に取り組んだが、今後は全社レベルでIoTによる生産性向上を図る。



対象となっていたプレス機

(4) 曲げわっぱ工房 E08（大館市） 曲げわっぱ製造販売業

【活用事業：あきた起業促進事業】

- 活用のきっかけ → 曲げわっぱ業界女性初の起業により、伝統工芸の新たな世界を創造したい。
- ポイント → 心豊かに暮らせるようなモノづくりを目指して、女性ならではの繊細さ、自由な発想により使い手重視を心掛ける。
- 取組の成果 → 令和4年2月に工房が完成し注目を集めた。首都圏の催事へ参加し、確実な販路を開拓する予定。
- 今後の展開 → 同じ志を持った職人と日々研鑽しながら、地域の誇れる伝統工芸品を次世代に繋いでいく。



2月に完成した工房の外観



1番人気のお弁当箱

5 支援事業を活用した企業の取組事例（その3）

(5) アクシエ株式会社（秋田市）、有限会社栄物産（北秋田市）

【活用事業：あきた農商工応援ファンド事業】

活用のきっかけ

→ 医療技術の進歩により高齢犬の健康維持に関心が高まる中で商品ラインナップ拡充により競争力の強化を図る。

ポイント

→ 県産食材を原料にしたペット向け「おやつ」を開発し、展示会・商談会に出展した。

取組の成果

→ ヘルシーな犬用シフォンケーキを商品ラインナップ化し、展示会に参加するなど、積極的に販路開拓に取り組んだ結果、販売額を順調に伸ばしている。

今後の展開

→ 県産食材にこだわった新商品を複数開発しリリース。積極的に販路開拓に取り組み、海外展開も見込んでいる。



開発した犬用シフォンケーキ

(6) 平鹿、雄勝、秋田県仙北、北秋田、能代山本、秋田中央、由利、鹿角建設業協会

【活用事業：建設産業女性活躍ネットワーク事業】

活用のきっかけ

→ 女性から敬遠されるイメージを払拭し、「女性が入職し、活躍できる建設産業」への転換を目指したい。

ポイント

→ 女性を対象とした研修会や意見交換会、広報活動等を通じて、地域の女性ネットワーク活動を展開。

取組の成果

→ 平鹿地域の女性部設立から取り組みの輪が拡大し、各女性部による自主的な活動が女性の入職につながる。

今後の展開

→ あきた建設女性ネットワークを活用し、建設産業で働く女性によるPR活動を行う。



あきた建設女性ネットワーク「クローバー」
公式応援キャラクター